

第三十四回

熊本城（熊本県熊本市）

「櫓」主宰

江崎 紀和子 選

熊本市賞

被災痕隠す若葉や天守立つ

熊本県熊本市 角田 光明

特選句

桜咲く復興の街仰ぎ見て

熊本県熊本市 本山 素子

投句総数 十四句

開函日 平成三十一年四月三十日

第三十四回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「標」主宰 江崎 紀和子 選

奈良・斑鳩町賞

夢殿の半葩揚ぐる花曇

奈良県北葛城郡河合町 荻野 鷹生

特選三句

春の雨たずねたずねて浄瑠璃寺

奈良県生駒郡斑鳩町 内田 良平

揚雲雀斑鳩の塔見ゆるまで

奈良県大和郡山市 中西 健

法隆寺万古不易の寒の月

大阪府東大阪市 中森 美代子

投句総数 一三二句

開函日 平成三十一年四月三十日

第三十四回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

子規はいく賞三句

木の葉散り水面に映る眼鏡橋

愛知県岡崎市 清水 智啓

春火鉢あかるくともすわたしの手

愛知県名古屋市長 永田 日茉莉

たんぽぽはにこにこできるおはなだな

愛知県大府市 松井 旭聖

特選三句

淡雪や校長室のおもてなし

岐阜県各務原市 伊藤 敦

遥かなる明治の村を訪ふ小春

群馬県前橋市 大宮 白流

雨あがりステンドグラス春色に

愛知県豊田市 加藤 起麻

投句総数 一〇五句

開函日 平成三十一年四月三十日

第三十四回

子規庵（東京都台東区）

「櫟」主宰

江崎 紀和子 選

特選三句

春惜しむ子規終焉の部屋に座し

愛知県大府市 足立 サキ子

まんさくや根岸の子等は駆け出して

東京都荒川区 田中 礼子

子規庵にもらふ糸瓜の種やせて

愛知県刈谷市 中斎 ゆうこ

投句総数 四十五句

開函日 平成三十一年四月三十日

第三十四回

記念艦「三笠」(神奈川県横須賀市)

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選句

春疾風時過ぐれども三笠あり

埼玉県蕨市 村山 紘太

投句総数 五十二句

開函日 平成三十一年四月三十日

第三十四回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選句

春深む内海に浮く船をみる

愛知県半田市 高橋 晃彦

投句総数 六十句

開函日 平成三十一年四月三十日

第三十四回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選二句

長々と飛行機雲や初御空

東京都新宿区 大畑 雅敬

花冷や平石積まる猫の墓

東京都大田区 佐藤 啓三

投句総数 七十一句

開函日 平成三十一年四月三十日

第三十四回

鶴ヶ城（福島県会津若松市）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選句

該当なし

投句総数 五句

開函日 平成三十一年四月三十日

第三十四回

東松山市（埼玉県東松山市）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選三句

出刃砥ぎし水の硬さや冴返る

埼玉県東松山市 大井 正行

蛇苺拵がるままに子規の庭

埼玉県東松山市 池田 修一

急行の停まらぬ駅の秋桜

埼玉県東松山市 波多野 愛子

投句総数 二十句

開函日 平成三十一年四月三十日

第三十四回

羽二重団子本店（東京都荒川区）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

俳句のまちあらかわ賞

約束はあいまいなまま桜草

千葉県千葉市 曾我部 和子

特選三句

漱石忌死ぬまで生きてみるつもり

東京都板橋区 岡崎 久子

戦場ヶ原蝶乱心のきざしあり

東京都荒川区 高安 政江

外堀の太公望や日脚伸ぶ

千葉県千葉市 高橋 美恵子

投句総数 四十七句

開函日 平成三十一年四月三十日